



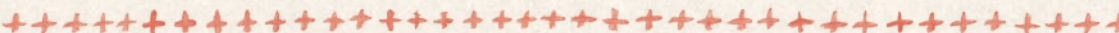
〈なんでもOKストラ!!〉

第24回 渋谷の午後のコンサート

第36回 平日の午後のコンサート

2024年11月4日(月・祝)14:00開演
Bunkamuraオーチャードホール

2024年11月8日(金)14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール





©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
歴史を紡ぎ未来へと奏でるオーケストラの調べを
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル・サプライヤー

SONY

Rakuten Mobile

マルハン

LOTTE

JP ゆうちょ銀行
BANK

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第24回 渋谷の午後のコンサート

2024.11.4(月・祝) 14:00開演 Bunkamura オーチャードホール
Mon./Holiday Nov. 4, 2024, 14:00 at Bunkamura Orchard Hall

第36回 平日の午後のコンサート

2024.11.8(金) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール
Fri. Nov. 8, 2024, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

〈なんでもOKストラ!!〉 〈Anything "OKstra"!〉

指揮とお話 円光寺雅彦 Masahiko Enkoji, conductor & speaker

ピアノ 清塚信也* Shinya Kiyozuka, piano

コンサートマスター 三浦章宏 Akihiro Mlura, concertmaster

ショパン：ピアノ協奏曲第1番* (約45分)

Chopin: Piano Concerto No. 1 (ca. 45 min)

— 休憩 intermission —

スメタナ：歌劇『売られた花嫁』序曲〈スメタナ生誕200年〉(約7分)

Smetana: Overture to opera "The Bartered Bride" (ca. 7 min)

チャイコフスキー：バレエ組曲『白鳥の湖』より(約27分)

Tchaikovsky: Excerpts from ballet "Swan Lake" (ca. 27 min)

第1曲 情景／第2曲 ワルツ／第3曲 白鳥たちの踊り／第4曲 情景／
第5曲 チャールダーシュ：ハンガリーの踊り／第6曲 終曲

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 / Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council
協力：Bunkamura (11/4) / In Association with Bunkamura (Nov. 4)

◎すべてのお客様に、快適にお楽しみいただくために ♪本公演は全席指定です。指定のお席にご着席ください。演奏開始間際の入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なる席への着席をお願いすることがございます。♪演奏中のご入場は、固くお断りいたします。楽章間のご入場は楽曲の進行によりスタッフがご案内いたします。入場いただけない場合もございますのでご了承ください。♪曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。♪演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。♪演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

♪ All seats are reserved. Late admittance will be refused during the live performance. If you enter or reenter just before the concert or between movements, we may escort you to a seat different from the one to which you were originally assigned. ♪ Exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed. ♪ Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance. ♪ Please cherish the "afterglow" at the end of each piece for a moment before your applause.

出演者プロフィール

指揮とお話 円光寺雅彦

Masahiko Enkoji, conductor & speaker

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。これまでに東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌交響楽団正指揮者、名古屋フィル正指揮者などを務め、数多くの公演を共にしながらオーケストラの飛躍的な発展に貢献してきた。N響、読響、新日本フィル、東響、群響、大阪フィル、広響、九響をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外ではプラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、フランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性との確かな指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。



©Takafumi Ueno

ピアノ 清塚信也

Shinya Kiyozuka, piano

5歳よりクラシックピアノの英才教育を受ける。中村絃子、加藤伸佳、セルゲイ・ドレンスキーに師事。桐朋女子高等学校音楽科（共学）を首席で卒業、国内外のコンクールで数々の賞を受賞。人気ドラマ『のだめカンタービレ』他作品で吹き替え演奏を担当し脚光を浴びる。2013年には映画『さよならドビュッシー』で岬洋介役として俳優デビュー。2015年のドラマ『コウノドリ』（主演：綾野剛）ではピアノテーマおよび監修を手掛け、役者としても出演。知識とユーモアを交えた話術と繊細かつダイナミックな演奏で全国の聴衆を魅了し続け、年間100本以上の演奏活動を展開。ピアニストとして次々と新しいフィールドへの挑戦を続け、常に話題と注目を集めている。



プログラム・ノート

解説=飯尾洋一

自国の文化に根差したクラシック音楽

本日はショパン、スメタナ、チャイコフスキーの名曲が演奏されます。それぞれの作曲家の出身地はポーランド、チェコ、ロシア。いずれも中東欧に生まれ、自国の文化に根差した作品を書いて、西欧でも高く評価されるようになった作曲家たちです。ショパンはピアノ曲にポーランドの民族舞曲を取り入れています。スメタナは自国語のオペラを作曲して国民オペラの理想を追求しました。チャイコフスキーはロシアの伝統と西欧のスタイルを融合させて、世界的な大作曲家となりました。ローカルからグローバルへ。そんなキーワードが思い浮かびます。

もうひとつの共通項はダンス。ショパンのピアノ協奏曲第1番のフィナーレは民族舞曲のスタイルが用いられています。スメタナの『売られた花嫁』序曲からは農村の素朴で陽気な踊りの音楽が聞こえてくることでしょう。そして、チャイコフスキーの『白鳥の湖』は、もちろんバレエの音楽。洗練された芸術としてのダンスが、情感豊かな音楽によって表現されます。



マエストロ円光寺と清塚さんの軽妙なトークとともに軽快で華やかな音楽をお楽しみください

故郷を旅立ち、パリで飛躍

フレデリック・ショパン (1810-1849) は2曲のピアノ協奏曲を残しています。いずれもショパンがまだ故郷ワルシャワに留まっていた、19歳から20歳の若き日に書かれた作品です。先に書かれたのがピアノ協奏曲第2番で、後に書かれたのが**ピアノ協奏曲第1番**。最初に第1番が出版されたため、作曲順とは逆の番号が付いてしまいました。



第1番の作曲は1830年。同年10月11日、ワルシャワ国立劇場で作曲者自身の独奏により初演されました。この日のコンサートはショパンが祖国ポーランドの人々に別れを告げる「告別演奏会」として知られています。満場の客席の喝采を浴び、ショパンは故郷を旅立ち、まずはウィーンへ向かい、続いて訪れたパリで大きく飛躍することになりました。ショパンはパリでのデビュー演奏会でも、このピアノ協奏曲を演奏しています。

曲は伝統的な協奏曲のスタイルにのっとり、3つの楽章から構成されています。オーケストレーションは比較的簡潔。独奏ピアノが終始主役として活躍します。

第1楽章 アレグロ・マエストーソ オーケストラによる荘重な主題で開始されます。堂々たる楽想がひとしきり続いた後、ピアノが登場し、さらびやかな独奏をくりひろげます。

第2楽章 ロマンツェ、ラルゲット 作曲者の言葉によれば「美しい春の月明かりを浴びる瞑想」の音楽。ノクターン風の曲調がノスタルジーを喚起します。

第3楽章 ロンド、ヴィヴァーチェ ポーランドの民族舞曲クラコヴィアクを取り入れた活発なロンド。華麗な独奏ピアノにオーケストラが応答し、明朗優美なフィナーレを築きます。

農村風の踊りの音楽が登場する陽気な序曲

ベドルジフ・スメタナ (1824-1884) はチェコを代表する作曲家。交響詩『モルダウ』がよく知られていますが、スメタナはオペラもたくさん書いています。最大の成功作は歌劇『売られた花嫁』。タイトルだけを見るとシリアスな内容を連想してしまいがちですが、中身は農村を舞台にした素朴な喜劇です。ヒロインは意中の恋人がいるにもかかわらず、両親に地主の息子と結婚するように決められてしまいます。恋人は礼金を受け取って、ヒロインを「地主の息子と結婚させる」という契約に承諾します。ヒロインは裏切られたと嘆きますが、実は恋人は長年行方不明だった地主のもうひとりの息子だったことが明かされ、ハッピーエンドを迎えます。



序曲はコンサートでとりあげられる機会の多い人気曲。冒頭は印象的です。急旋回して舞い降りるような高速パッセージで始まり、弦楽器がささやくようにリズムカルな音型をくりかえします。やがて農村風の踊りの音楽が登場し、喜びを爆発させます。ひなびた調子を運びながらも、スピード感にあふれた軽快な曲想がくりひろげられます。

傑出したバレエ音楽のエッセンスを

バレエといわれて真っ先に思い出されるのが『白鳥の湖』ではないでしょうか。**ピョートル・チャイコフスキー** (1840-1893) 作曲の三大バレエ、『白鳥の湖』『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』のなかで、最初に書かれたのが『**白鳥の湖**』です。

1875年、チャイコフスキーはモスクワの帝室劇場から『白鳥の湖』の作曲を依頼されます。チャイコフスキーは、バレエ音楽をダンサーの動作に従属する単なる伴奏とは考えず、「バレエ音楽は交響曲と同じ」とみなして、音楽のみでも芸術作品として成立するような作品を志しました。



初演は1877年、モスクワ帝室ボリショイ劇場にて。初演は華々しい成功とは言えなかったようですが、チャイコフスキーが急逝した際に開かれた追悼演奏会をきっかけに『白鳥の湖』にふたたび光が当てられます。台本や振付のたびたびの改訂を経て次第に評価を高め、やがて『白鳥の湖』は世界中のバレエ団で上演される名作となりました。

『白鳥の湖』の主人公は王子ジークフリート。白鳥を狩ろうと湖に出かけたところ、一羽の白鳥が美しい乙女に変身するのを見かけます。この乙女がオデット。オデットは呪いにより白鳥の姿に変えられ、夜の間だけ人間に戻ることができます。呪いを解くのは永遠の愛。ジークフリートはオデットに愛を誓いますが、その翌日の舞踏会で、悪魔が娘のオディールを連れてきます。オディールは魔法によりオデットと瓜二つの姿に変身していたため、ジークフリートは偽のオデットに結婚の誓いを立ててしまいます。悪魔の罠にかかったジークフリートはオデットに許しを乞います。ふたりは死を選んで愛を貫き、愛の力で悪魔を滅ぼします（結末は演出によって異なります）。

傑出したバレエ音楽は、劇場に留まることなく、コンサートホールでも盛んに演奏されます。その場合は、全編から数曲を抽出することが一般的。『白鳥の湖』は全6曲からなる組曲が組まれています。公演によっては指揮者が独自に曲を追加したり、省いたりすることもあります。今回はバレエ組曲『白鳥の湖』の第1曲から第5曲に加えて、第6曲として全曲版の第29曲にあたる終曲が演奏されます。

第1曲 情景 『白鳥の湖』でもっとも有名なメロディが登場します。オーボエの愁いを帯びたテーマが奏でられ、続いてオーケストラ全体が力強く高潮します。

第2曲 ワルツ ジークフリートの成人を祝う流麗でエレガントなワルツ。

第3曲 白鳥たちの踊り こちらも広く知られる一曲。4羽の白鳥が横に並んで踊る様子が目に浮かぶのでは。

第4曲 情景 ハープの幻想的なカデンツァ(即興的なソロ)に続いて、ヴァイオリンのソロが甘美なメロディを奏でます。後半でチェロのソロが重なります。

第5曲 チャールダーシュ：ハンガリーの踊り ささまざまな国の踊りが披露される舞踏会の場面の音楽。ゆったりとした前半部分と熱狂的な後半部分が鮮やかなコントラストを描きます。

第6曲 終曲 バレエ全体のフィナーレとなる音楽。闘争的な曲想を経て、壮大な愛の讃歌が奏でられます。



いいお・よういち(音楽ジャーナリスト)／著書に『クラシック音楽のトリセツ』(SB新書)、『R40のクラシック』(廣済堂新書)、『マンガで教養 はじめてのクラシック』監修(朝日新聞出版)、『クラシックBOOK』(三笠書房)他。雑誌やウェブ、コンサート・プログラム等に幅広く執筆する。テレビ朝日「題名のない音楽会」他、放送でも活動。

2024シーズン 午後のコンサート

2024シーズンもたくさんのお客様にご来場いただきました。誠にありがとうございました！



4月「第100回休日の午後のコンサート」(指揮とお話:円光寺雅彦 他) ©友澤綾乃



6月「第101回休日の午後のコンサート」(指揮とお話:小林研一郎／司会:朝岡聡 他)



9月「第102回休日の午後のコンサート」(指揮とお話:横山奏／ゲスト:石丸謙二郎 他)

2025シーズン 午後のコンサートのご案内

2024シーズンの午後のコンサートも、毎回、たくさんのお客様にご来場いただき、誠にありがとうございます。2025シーズンの「午後のコンサート」シリーズは、2025年4月～7月の開幕を予定しております。2024シーズンのセット券をご購入いただいたお客様には**12月中旬**にお座席の「**継続のご案内**」をご送付いたします。来季も年間通じて東京フィルのコンサートをお楽しみいただければ幸いです。

ラインナップの詳細は会場にてお配りするご案内をご覧ください。

●2024シーズンセット券購入のお客様への、継続のご案内

12月中旬に、お座席の「**継続のご案内**」を郵送でお送りいたします。
継続のお申込み受付期間は12月中旬～12月末にかけて予定しております。

●2025シーズンの4回セット券を新規にご購入されたいお客様へ

以下のスケジュールで発売を予定しております。継続の状況により、席種・シリーズによっては完売となっている可能性もございます。あらかじめご了承ください。

最優先発売(賛助会員様、定期会員様)	2025年2月初旬
優先発売(東京フィルフレンズ会員様)	2025年2月上旬
WEB優先販売	2025年2月上旬～下旬
一般発売	2025年2月下旬

1回券は、4回セット券販売後、残席ある場合にのみ販売いたします。各公演の発売日は別途ご案内いたします。

■お問合せ

東京フィルチケットサービス

03-5353-9522(平日10時～18時／土日祝休)

東京フィルWEBチケットサービス

<https://www.tpo.or.jp/>

©上野隆文

2025シーズン
定期ラインナップ発表!

東京フィルだより

2025シーズン定期演奏会 ラインナップ発表!

東京フィルは、2025シーズン1月からの定期演奏会ラインナップを発表いたしました。開幕は2月。東京フィルの愛すべきマエストロたち——**名誉音楽監督** **チョン・ミョンフン**、**首席指揮者** **アンドレア・バッティストーニ**、**特別客演指揮者** **ミハイル・プレトニョフ**、**桂冠指揮者** **尾高忠明**、**アソシエイト・コンダクター**の**チョン・ミン**が揃い、**ヴァイオリニスト／指揮者**の**ピンカス・ズーカーマン**は弾き振りを披露。世界のマエストロたちと、優れたソリストたちとともに管弦楽と協奏曲の魅力をじっくりと味わう貴重なプログラムによる一年をお届けします。

協奏曲では、まず**2月定期(チョン・ミョンフン指揮)**にマエストロ チョンのピアノ弾き振りで、ヴァイオリニスト **前田妃奈**、チェリスト **ハン・ジェミン**が登場。近年の国際コンクールで目覚ましい成績をあげている若手たちがマエストロの胸を借りてベートーヴェンに挑みます。**4月定期(尾高忠明指揮)**に登場するのは巨匠・**舘野 泉**。1974年の東京フィル初のヨーロッパ演奏旅行をともにした二人でもあり、“音の旅”で始まる同公演を飾るにぴったりの巨匠コンビです。**5月定期(ミハイル・プレトニョフ指揮)**でプレトニョフ編曲によるショパン「ピアノ協奏曲第1番」を奏でるのはマエストロの信頼あつい**松田華音**。**7月定期(チョン・ミン指揮)**のチャイコフスキー「ヴァイオリン協奏曲」では、チャイコフスキー国際コンクールを制した**神尾真由子**が圧倒的な存在感で聴かせてくれるでしょう。**10月定期(チョン・ミョンフン指揮)**のソリストはジャズピアニスト **小曽根真**が登場。マエストロ チョン・ミョンフンが久々に取り上げるガーシュウィンを中核に据え、新しい世界の広がりを予感させるプログラムをお届けします。

マエストロとソリストたち、東京フィルのシンフォニックな充実をお楽しみいただく2025シーズンのラインナップ。ぜひ、一年通じてお楽しみください。

ラインナップ詳細は次のページへ→

年間通じて同じお席でお楽しみいただける定期会員券をご購入いただけますと、特別演奏会等のチケットをいち早くご購入いただける「最優先販売」でお求めいただけます。



指揮・ピアノ：

チョン・ミョンフン

名誉音楽監督

ヴァイオリン：前田妃奈*

チェロ：ハン・ジェミン*



指揮：

アンドレア・バッティストーニ

首席指揮者



指揮：

尾高忠明

桂冠指揮者

ピアノ：館野 泉*



指揮：

ミハイル・プレトニョフ

特別客演指揮者

ピアノ：松田華音*



シーズンオープニング

ベートーヴェン

ヴァイオリン、チェロとピアノのための

三重協奏曲*

交響曲第3番『英雄』

ストラヴィンスキー
バレエ『ペトルーシュカ』
音楽
(1947年版)
ウェーバー
歌劇『オベロン』序曲
ヒンデミット
ウェーバーの主題による
交響的変容
(ヒンデミット生誕 130年)

尾高 惇忠
『音の旅』(オーケストラ版)より
ラヴェル
左手のためのピアノ協奏曲*
(ラヴェル生誕 150年)
エルガー
交響曲第3番
(A.ペイン補筆完成版)

ショパン(プレトニョフ編)
ピアノ協奏曲第1番*
チャイコフスキー(プレトニョフ編)
バレエ音楽
『眠れる森の美女』

オーチャード定期演奏会

開演15:00／開場14:15 Bunkamura オーチャードホール

第1010回 **2.24 (月・祝)**

第1012回 **3.9 (日)**

第1015回 **4.27 (日)**

第1016回 **5.11 (日)**

東京オペラシティ定期シリーズ

開演19:00／開場18:15 東京オペラシティ コンサートホール

※託児サービス有り(要予約・有料)

第167回 **2.26 (水)**

第168回 **3.12 (水)**

第169回 **4.25 (金)**

第170回 **5.19 (月)**

サントリー定期シリーズ

開演19:00／開場18:15 サントリーホール

第1011回 **2.25 (火)**

第1013回 **3.14 (金)**

第1014回 **4.24 (木)**

第1017回 **5.13 (火)**

**2025
シーズン**

東京フィルハーモニー交響



			
指揮・ヴァイオリン： ピンカス・ズカーマン	指揮： チョン・ミン アソシエイト・コンダクター ヴァイオリン：神尾真由子*	指揮： アンドレア・バッティストーニ 首席指揮者	指揮： チョン・ミョンフン 名誉音楽監督 ピアノ：小曽根 真*
エルガー 弦楽セレナード ハイドン ヴァイオリン協奏曲第1番 モーツァルト 交響曲第41番 『ジュピター』	チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲* 交響曲第6番『悲愴』	ビゼット 夏の協奏曲 R. シュトラウス 『アルプス交響曲』	バーンスタイン 『ウエスト・サイド物語』 よりシンフォニック・ダンス ガーシュウィン ラブソフィー・イン・ブルー* プロコフィエフ バレエ『ロメオとジュリエット』
Bunkamura オーチャードホール			
第1018回 6.22 (日)	第1021回 7.20 (日)	第1023回 9.14 (日)	第1024回 10.5 (日)
東京オペラシティ コンサートホール			
第171回 6.24 (火)	第172回 7.18 (金)	第173回 9.12 (金)	第174回 10.20 (月)
サントリーホール			
第1019回 6.23 (月)	第1020回 7.17 (木)	第1022回 9.11 (木)	第1025回 10.16 (木)

響楽団 定期演奏会のご案内

【定期会員・特典】

- 特典1 専用指定席 シーズンを通して同じお席を確保いたします。
特典2 特別価格 1回券を同じ回数分購入するよりもお得です。
特典3 最優先販売 主催公演のチケットを最優先でご案内します。
特典4 会場のお振替 同月の他会場定期演奏会へお振替いたします(一部対象外あり)。
特典5 各種イベントご案内 会員様限定イベントをご案内いたします。
特典6 翌年シーズンへの最優先継続権 お席を最優先で確保いたします。
特典7 チケット割引 主催公演チケットが定価の10%割引になります(一部対象外あり)。

- ▶ 新規
定期会員券
発売日
- ・最優先発売(賛助会員) 11/22(金)10:00 *お電話のみ
 - ・優先発売(東京フィルフレンズ) 11/23(土・祝)10:00 *お電話のみ
 - ・WEB優先発売 [定価の10%オフ] 11/23(土・祝)10:00～12/9(月)23:59
 - ・一般発売 12/10(火)10:00

▶ お申込み・お問い合わせ 東京フィルチケットサービス

TEL **03-5353-9522**

WEB <https://www.tpo.or.jp/>

営業時間：平日10時～18時 定休日：土日祝日・年末年始
※チケット発売初日の土日祝のみ10時～16時営業



東京フィル

検索

東京フィルフレンズ | 入会金・年会費無料で、
主催公演チケットを優先発売日より定価の
10%割引でお求めいただけます(一部除く)。
入会のお申込みは東京フィルチケットサービ
ス(03-5353-9522)までお電話ください。

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団
協力：Bunkamura (オーチャード定期演奏会)

ご注意 | 未就学児のご入場はお断りしております。
やむを得ない事情により、出演者・演奏曲目・
曲順などが変更となる場合がございます。
公演中止の場合を除き、お求めいただいた
チケットの払戻・変更等はいたしません。

定期演奏会2025特集ページ



三浦章宏ヴァイオリン・リサイタル Vol. 4

「自身の還暦を機に、娘・舞夏とムジカーザにて始まったリサイタルシリーズ。4回目の今年は、シリーズ化していたバッハの無伴奏をお休みし、シューベルトとベートーヴェン2曲に挑みます。どの曲もカラーが異なりますが、ヴァイオリンとピアノの絡み合いが重要になる作品。親子の息の揃った演奏を、おとけいたします」(三浦)



三浦章宏
©YUJI HORI

日時 12月7日(土) 14:00 開演(13:30 開場)

会場 ムジカーザ

出演 三浦章宏(ヴァイオリン、東京フィルコンサートマスター)、三浦舞夏(ピアノ)

曲目 シューベルト／ヴァイオリンとピアノのための幻想曲 ハ長調 D934

ベートーヴェン／ヴァイオリン・ソナタ第7番 ハ短調 Op. 30-2

ベートーヴェン／ヴァイオリン・ソナタ第10番 ト長調 Op. 96

料金 前売り¥5,000／当日¥5,500

チケット問合せ イープラス <https://eplus.jp/> または

ぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:277814]

第二ヴァイオリン奏者の二宮祐子さんが退団されました。

第二ヴァイオリン奏者の二宮祐子さんが8月で定年退団されました。東京フィルメンバーとしての最後の出演は「第22回東京音楽コンクール弦楽部門 本選演奏会」でした。

「1983年の入団当時はまだ学生で、先輩方に色々教えて頂き、毎日が勉強の日々でした。その時に厳しく教わったことが強固な基盤となりました。この40年間で時代も変わりクラシックに留まらず様々なジャンルの曲を連日こなしていく内に、気がつくといろいろな曲に対応できるようになっていた、正にオーケストラに育て鍛えて頂いた、そんな40年でした。私が入団した当時と今の東京フィルの音色は随分違います。良い悪いとかではなく劇的に進化したと思います。最近では映画の映像に合わせて演奏するシネマコンサートなど、オリジナル音源に近い再現力と表現力の凄さはどこのオーケストラにも真似できないと断言できます。私の愛する東京フィルのこの先の更なる成長を、皆様も共に応援して頂けたら幸いです。そして私を支えて下さった全ての皆様に心から感謝致します。長い間 本当にありがとうございました」。

長きにわたり、ありがとうございました。ますますのご活躍をお祈りします。



ヴィオラ首席奏者の須藤三千代さんが退団されました。

1991年東京フィル入団、ヴィオラ首席奏者をつとめられた須藤三千代さんが10月で定年退団されました。東京フィルメンバーとして最後の出演は「ニチイケアパレス 秋の音楽祭2024」でした。

「ドイツ留学を経てオペラが好きになり、日本のオーケストラに入るなら『東京フィル』という思いで入団して33年。

東京フィルと共に過ごし『オペラ』そして後には『バレエ』が私の音楽の原点になりました。舞台上の歌手、ダンサー、指揮者とオーケストラ、さらに観客が一体となり、非日常の時空間を共有し、私自身も舞台上の演者として『歌う』『踊る』ことを演奏者として体現できたのは『東京フィル』の存在があったからです。

私一人では決して成し得ない事を沢山の方々のおかげで経験できた事に感謝致します。

最後に座右の銘『音楽と筋肉は裏切らない』。

長きにわたり、ありがとうございました。今後の活躍をお祈りいたします。



©上野隆文

クラリネット首席奏者の万行千秋さんが退団されました。

クラリネット首席奏者の万行千秋さんが10月で定年退団されました。東京フィルメンバーとしての最後の出演は出口大地指揮10月定期演奏会でした。

「オーケストラに入りたい!という小学校時代からの夢を叶えてくれたのは、新星日本交響楽団という当時は知らなかったオケでした。大学出たでで経験不足の私を、時には優しく時には厳しく、先輩方が育ててくださいました。東京フィルと合併してから様々なジャンルの仕事や素晴らしい指揮者、ソリストの皆さんに刺激をもらえて、とても充実した38年間を過ごす事が出来ました。これからは念願だった畑付きの田舎暮らしを満喫しながら、細々と演奏活動が出来ればと思っています。とにかく日本一、いや世界一かもしれない忙しいオケなので、楽員の皆さまには身体に気をつけて楽しんで活動していってほしいです。今後の益々の発展を、ファンの皆さまと共に応援したいです。これからも東京フィルをどうぞよろしくお願い致します」。

長きにわたり、ありがとうございました。ご健勝とご活躍をお祈りします。



Photo Reports 2024年9月のコンサートより

9月の公演は、東京フィルにゆかり深い二人のマエストロが登場。桂冠指揮者尾高忠明とは「午後のコンサート」、名誉音楽監督チョン・ミョンフンとは定期演奏会でオペラ演奏会形式ヴェルディ『マクベス』をお届けしました。

第35回 平日の午後のコンサート(9/4)

第23回 渋谷の午後のコンサート(9/8)

〈心躍らせたあの曲との再会〉

スッペ／歌劇『軽騎兵』序曲
ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ
マスネ／タイスの瞑想曲*
サラサーテ／ツィゴイネルワイゼン*
エルガー／弦楽セレナード
エルガー／行進曲『威風堂々』第4番
エルガー／行進曲『威風堂々』第1番

指揮とお話：尾高忠明(桂冠指揮者)

ヴァイオリン：竹内鴻史郎*

コンサートマスター：三浦章宏



桂冠指揮者尾高忠明の指揮とお話、俊英竹内鴻史郎さんのヴァイオリンとともに、往年の名曲の数々をお届けしました

9月定期演奏会(9/15, 17, 19)

撮影＝上野隆文

指揮：チョン・ミョンフン(名誉音楽監督)
マクベス：セバスティアン・カターナ(バリトン)
マクベス夫人：ヴィットリア・イエオ(ソプラノ)
バンクォー：アルベルト・ペーゼンドルファー(バス)
マクダフ：ステファノ・セッコ(テノール)
マルコム：小原啓楼(テノール)
マクベス夫人の侍女：但馬由香(メゾ・ソプラノ)
医者：伊藤貴之(バス)
マクベスの従者、刺客、伝令：市川有一郎(バリトン)
第一の幻影：山本竜介(バリトン) / 黄木 透(助演)
第二の幻影：北原瑠美(ソプラノ) / 石田 滉(助演)
第三の幻影：吉田桃子(ソプラノ) / 矢口美乃里(助演)
合唱：新国立劇場合唱団(合唱指揮：富平恭平)
フリース・アンス：矢口美乃里(黙役)
コンサートマスター：近藤 薫

ヴェルディ／歌劇『マクベス』 (オペラ演奏会形式)

全4幕・日本語字幕付き原語(イタリア語)上演
原作：ウィリアム・シェイクスピア『マクベス』
台本：フランチェスコ・マリヤ・ピアヴェーヴェ、アンドレア・マッフェイ



舞台監督：幸泉浩司、近藤 元(アートクリエイション) / 舞台監督助手：小田原 築、堀井基弘(アートクリエイション) / 照明：喜多村 貴(劇光社) / 音響：オルフェオ / 衣裳：東京衣裳 / ヘアメイク：趙 英 / 小道具：アートクリエイション / 字幕：本谷 麻子 / 字幕操作：塩谷奈々(Zimakuプラス) / 音楽スタッフ：古瀬安子、山中麻鈴 / 通訳：村上真理(イタリア語)





作曲家ヴェルディが歌劇『マクベス』で重要な存在のひとつと綴った「魔女の合唱」では、新国立劇場合唱団がマエストロのアイディアによる演技・振付とともに会場を魅了しました



王位を狙って主君や盟友に手をかけたマクベス夫妻が破滅してゆく様子が描かれる本作。題名役をセバスティアン・カタリーナが担当しました

数々の罪を犯し夢遊病におかされるマクベス夫人の心の揺らぎを、ヴィットリア・イエオが見事な演唱で表現しました



東京フィルは2022年より『ファルスタッフ』『オテロ』『マクベス』と続けて、シェイクスピア&ヴェルディの傑作オペラ3作を、マエストロ チョン・ミョンフンのもと一丸となってお届けしました

東京フィルハーモニー交響楽団 とのお付き合い

第26代学校法人学習院院長 学習院名誉院長
内藤 政武



東京フィルゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第29回は、パートナー会員として東京フィルをご支援くださっている内藤政武様。ご両親の影響で幼少期よりクラシック音楽に親しみ、東京オペラシティビルとコンサートホールの建設をきっかけに40年余にわたり東京フィルを応援くださっています。



東京フィルハーモニー交響楽団を身近に感じ、ファンとなったのは、私が東京オペラシティビルとコンサートホール建設の担当者になったときからですので、今から40年前くらい前からでしょうか。

私は両親がクラシック音楽を趣味としていましたので、小さい時から音楽を聴く機会に恵まれていました。父はベートーヴェンの交響曲の第1番から第9番までのスコアとレコードを持っていて、家にいるときはしょっちゅう聴いていました。母は学生時代から声楽を習っていて、合唱団に入って歌っていました。私は学生時代から、母の演奏会には欠かさず聴きにきました。指導の先生は前田幸市郎氏で、ブラームスのドイツ・レクイエムとかフォーレのレクイエムなどの宗教音楽でした。

私のクラシック音楽の趣味に火が付いたのは、中学2年の時、学校の授業の一環で音楽会に行ったときでした。曲目はセザール・フランクの交響曲二短調でした。感激して何日も何日もメロディーを口ずさんでいました。それからラジオのクラシック番組を片っ端から聴きました。まだテレビのない時代で、NHKラジオの第二放送はほとんどクラシック専門放送でした。毎日10曲以上聴いていましたから、大方の曲はおぼえてしまいました。ドヴォルザークの交響曲第9番『新世界』をドヴォルザークの交響曲第5番と言っていた時代です。



2024年夏の軽井沢で、音楽と
読書にいそしむ避暑風景

話は現在に戻りますが、東京オペラシティ コンサートホールの所在地は、元小田急百貨店の物流センターでした。当時私は小田急百貨店の財産管理の担当もしていましたのでこの問題に関わることとなりました。文部科学省の新国立劇場建設に伴い、予定地の隣に物流センターのある小田急に協力要請の話がありました。いろいろ紆余曲折がありましたが、当社を含む数社が新国立劇場の隣接地にオフィスビルと文化ゾーン建設について合意をして、高層オフィスビルとコンサートホール等の建設に取り掛かりました。この高層オフィスビルのテナントとして東京フィルの事務所が入居することが決まり、また恒常的に練習所として使用することとなり、親しいお付き合いのご縁が出来たのでした。

レベルの高いホールを造る、これが原則でした。文化施設懇談会を設立していろいろ議論をしました。武満徹氏を座長にして検討を進めたのです。私も委員として参加しました。平成2(1990)年から5年ほど議論しましたが、残念なことに武満氏はホールオープンを見ずに、平成8(1996)年2月20日に逝去されました。まことに残念でありませんが、東京オペラシティ コンサートホールは武満イズムの下で今も息づいていると思っています。レベルの高いホールを目指すには、世界の名だたるホールを知る必要があるとの考えで、我々担当者でヨーロッパの主要なコンサートホールを視察しました。ロンドンを皮切りに、アムステルダム、パリ、ウィーン、ミラノ、チューリッヒ、ベルリンでコンサートを聴き、楽屋を視察しました。貴重な経験でした。

平成9(1997)年9月10日にオープンしてから約30年がたち、東京フィルのコンサートを聴いていますが、木造のホールとして特別認可によって完成したので、音はどんどん趣を増してよくなっていると思います。東京フィルの音とともに益々ホールの評価が上がることを期待して止みません。

内藤政武(ないとう・まさたけ)／昭和13(1938)年東京生まれ。学習院大学政経学部経済学科卒業。幼稚舎から大学まで学習院に学ぶ。(株)小田急百貨店常務取締役、東京オペラシティアーツ(株)取締役、学習院院長を歴任。現在学習院名誉院長。

立冬のみぎり、皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。
今月は、マエストロとソリストによるお話とともに、
心華やぐ午後のひとときをお過ごしください。
引き続き当楽団を何卒よろしくお願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。
ここに法人ならびに個人賛助会員(パートナー会員)の皆様の芳名を掲げ、
改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サプライヤー (敬称略)

ソニーグループ株式会社	代表執行役 社長 COO 兼 CFO	十時 裕樹
楽天モバイル株式会社	代表取締役会長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	中島 英樹
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	笠間 貴之

法人会員

賛助会員 (五十音順・敬称略)

(株)IIIH
代表取締役社長 井手 博

(株)アイエムエス
取締役会長 前野 武史

(医)相澤内科医院
理事長 相澤 研一

アイ・システム(株)
代表取締役会長 松崎 務

(株)アシックス
シニアアドバイザー 尾山 基

(株)インターテキスト
代表取締役 海野 裕

ANAホールディングス(株)
代表取締役社長 芝田 浩二

(株)NHKエンタープライズ
代表取締役社長 有吉 伸人

大塚化学(株)
特別相談役 大塚 雄二郎

(株)オーディオテクニカ
代表取締役社長 松下 和雄

(公財)オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦

カシオ計算機(株)
代表取締役 社長 CEO 増田 裕一

キヤノン(株)
代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫

(株)グリーンハウス
代表取締役社長 田沼 千秋

サントリーホールディングス(株)
代表取締役社長 新浪 剛史

信金中央金庫
理事長 柴田 弘之

(株)J.Y.PLANNING
代表取締役 遅澤 准

(株)滋慶
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)
代表取締役社長 小澤 真也

ソニーグループ(株)
代表執行役 社長 COO 兼 CFO 十時 裕樹

ソニー生命保険(株)
代表取締役社長 高橋 薫

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長CEO 村松 俊亮

(株)大丸松坂屋百貨店
代表取締役社長 宗森 耕二

都築学園グループ
総長 都築 仁子

東急(株)
取締役社長 堀江 正博

東京オペラシティビル(株)
代表取締役社長 長島 誠

東レ(株)
代表取締役社長 大矢 光雄

TOPPANエッジ(株)
代表取締役社長 添田 秀樹

DOWAホールディングス(株)
代表取締役社長 関口 明

(株)ニチケアパレス
代表取締役社長 秋山 幸男

(株)ニフコ
代表取締役社長 柴尾 雅春

日本ライフライン(株)
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行
頭取CEO 福留 朗裕

三菱地所(株)
執行役社長 中島 篤

三菱倉庫(株)
代表取締役 社長 斉藤 秀親

(株)三菱UFJ銀行
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)
代表取締役 田中 めぐみ

(株)明治
代表取締役社長 松田 克也

森ビル(株)
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)
代表取締役社長 長尾 裕

(株)山野楽器
代表取締役社長 山野 政彦

ユニアデックス株式会社
代表取締役社長 田中 建

ユニオンツール(株)
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア
理事長 今西 宏明

楽天モバイル(株)
代表取締役会長 三木谷 浩史

(株)リソー教育
代表取締役社長 天坊 真彦

後援会員

(株)アグレックス
代表取締役社長 山本 修司

(医)エレソル たにぐちファミリークリニック
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院
理事長 加藤 徹

(医)康明会
理事長 遠藤 正樹

(医)だて内科クリニック
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・乗蓮寺
代表役員 若林 隆壽

(一財)凸版印刷三幸会
代表理事 金子 真吾

(株)日税ビジネスサービス
代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊

(株)ネスト
代表取締役 太田 潤

富士通(株)
代表取締役社長 時田 隆仁

本田技研工業(株)
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)
執行役社長 漆間 啓



ご支援の御礼とお願い



昨今の社会情勢において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団は、1911年(明治44年)に創設され、この西洋発祥の音楽文化を日本の近代化の中でいち早く受容し、様々な試行錯誤を繰り返しつつ、音楽を社会に届けるという使命を貫いて参りました。

東京フィルは世界でも数少ない自主運営の楽団です。

今後さらに安定的・発展的な財政基盤を構築し、いつその発展をはかるために、皆様のご寄附が力となります。

皆様におかれましては、あらためて当団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、一層のご支援・ご助力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。東京フィルが取り組む、実り豊かな未来を創る活動へのご支援をお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みだけでしたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会(次ページ)も併せてご覧ください。

金融機関名	ゆうちょ銀行(郵便振替)	三井住友銀行・東京公務部(096)
口座番号	00120-2-30370	普通預金 3003239
口座名義	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団	

※寄附金額は自由に設定いただけます。

※振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※領収証書が必要な方は、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入し、下記送付先へご送付ください。

寄附申込書の書式は下記ウェブサイトまたは問合せ先へご照会ください。



寄附申込書・賛助会入会申込書はこちらからも取得いただけます。
<https://www.tpo.or.jp/support>

ご支援・賛助会に関するお問合せ／寄附申込書 送付先

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
 〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
 Fax: 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
 Tel: 03-5353-9521(土日祝日を除く10時～18時)

東京フィルの賛助会(応援団)に入りませんか？

2024年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立113年を迎えました。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、今後も社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団



さまざまな形で青少年に演奏を届ける活動を続けています

賛助会(法人／パートナー(個人))会員の種別

オフィシャル・サプライヤー	※
法人会員	年会費1口
賛助会員	50万円
後援会員	30万円
パートナー会員	
ワンハンドレッドクラブ	100万円
フィルハーモニー	50万円
シンフォニー	30万円
コンチェルト	10万円
ラプソディ	5万円
インテルメッツォ	3万円
プレリュード	1万円

※オフィシャル・サプライヤーの詳細はお問い合わせください。
東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。
その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「ご支援カウンター」またはウェブサイト、東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。
ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当：星野^{かのまた}・鹿丈)

Tel: 03-5353-9521 (平日10時～18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

活動のご報告

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。



フランチャイズ・ホール、事業提携都市との連携

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。



文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演事業)」

文化庁が主催する本事業として、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、2019年度からは、これに加え、関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。2022年度より東京フィルは中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受け、2023年度も6月から1月にかけて、8校の小中学校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催いたしました。



小学校体育館でのオーケストラ本公演



留学生の演奏会ご招待・・・留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に来場のJICA東京研修生の皆様とジョン・ミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文



特別公演、公演協賛、広告のご案内

東京フィルハーモニー交響楽団は、様々な音楽活動を通して、企業様の大切な節目である周年記念事業や式典、福利厚生イベント等でご活用いただけるオンリーワンの特別企画を展開しております。

- 周年事業や記念イベントとして大切なお客様を招待したコンサートを開きたい
- 商品や新事業のプロモーションとして何か施策を考えたい
- 式典や学会などでの演奏を企画したい
- 東京フィルの公演プログラムに広告を掲載したい
- 新製品、サンプルを会場で販売・配布したい

どうぞお気軽にご用命ください。



日中国交正常化45周年記念上海公演後のレセプションにて

【広告・協賛のお問合せ】 東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部
Tel: 03-5353-9521 (平日10時～18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

～コンサートをお楽しみいただくために～

♪ チケットの座席番号をチェック！

・本日のコンサートは全席指定です。チケットに記載されたお席にご着席ください。

♪ 開演時間もチェック！

・時間に余裕をもってご着席ください。演奏中のご入場は、固くお断りいたします。
楽章間の入場も楽曲の進行により制限させていただきます。
・曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬようご配慮ください。

♪ 開演前に、お手元のお荷物や電子機器をチェック！

・許可のない録音・録画は固くお断りいたします。
・演奏中に、時計やスマートフォン、その他電子機器のアラーム音やディスプレイの光が漏れないよう、電源をお切りいただくか、マナーモードの設定をいま一度ご確認ください。
・動いたときに音の出る衣類やバッグ等は足元に。
・のど飴類は開封時に音が出ないものをご準備ください。咳が出そうな日はあらかじめお手元やお口の中に。

♪ 演奏中に気を付けたいことも同時にご確認ください！

・演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございます。

マナーを守ってコンサートをお楽しみください♪

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ヨンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バットイストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和士
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

アソシエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宜
Masanobu Yoda

アシスタント・
コンサートマスター
Assistant concertmaster

坪井 夏美
Natsumi Tsuboi

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榊原 菜若☆
Namo Sakakibara

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

栃本 三津子
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hirotsawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水鳥 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

入江 真歩
Maho Irie

岩田 瑞加
Mizuka Iwata

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

佐藤 実江子
Mieko Sato

重岡 菜穂子
Nahoko Shigeoka

中村 洋太
Yohta Nakamura

本堂 祐香
Yuuka Hondo

松岡 野乃花
Nonoka Matsuoka

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴァイオラ
Violas

小峰 航一◎
Koichi Komine

須田 祥子◎
Sachiko Suda

加藤 大輔◎
Daisuke Kato

今川 結☆
Yui Imagawa

杉浦 文☆
Aya Sugiura

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ
Cellos金木 博幸◎
Hiroyuki Kanaki服部 誠◎
Makoto Hattori渡邊 辰紀◎
Tatsuki Watanabe黒川 実咲☆
Misaki Kurokawa高麗 正史☆
Masashi Korai石川 剛
Go Ishikawa大内 麻史
Mao Ouchi太田 徹
Tetsu Ota菊池 武英
Takehide Kikuchi佐々木 良伸
Yoshinobu Sasaki長谷川 陽子
Yoko Hasegawa渡邊 文月
Fuzuki Watanabeコントラバス
Contrabasses片岡 夢児◎
Yumeji Kataoka黒木 岩寿◎
Iwahisa Kuroki遠藤 柊一郎
Shuichiro Endo小笠原 茅乃
Kayano Ogasawara岡本 義輝
Yoshiteru Okamoto小栗 亮太
Ryota Oguri熊谷 麻弥
Maya Kumagai菅原 政彦
Masahiko Sugawara田邊 朋美
Tomomi Tanabe中村 元優
Motomasa Nakamuraフルート
Flutes神田 勇哉◎
Yuya Kanda斉藤 和志◎
Kazushi Saitoさかはし 矢波
Yanami Sakahashi菅野 力
Chikara Suganoオーボエ
Oboes荒川 文吉◎
Bunkichi Arakawa佐竹 正史◎
Masashi Satake岡村 彩香
Ayaka Okamura杉本 真木
Maki Sugimoto若林 沙弥香
Sayaka Wakabayashiクラリネット
Clarinetsアレッサンドロ・
ベヴェラリ◎
Alessandro Beverari黒尾 文恵
Fumie Kuroo島潟 さくら
Sakura Torigata林 直樹
Naoki Hayashiファゴット
Bassoons河野 星◎
Akari Konoチェ・ヨンジン◎
Young-Jin Choe廣幡 敦子◎
Atsuko Hirohata井村 裕美
Hiromi Imura桔川 由美
Yumi Kikkawa森 純一
Junichi Moriホルン
Horns齋藤 雄介◎
Yusuke Saito高橋 臣宜◎
Takanori Takahashi磯部 保彦
Yasuhiko Isobe大東 周
Shu Ohigashi小椋 陽咲
Hisaki Ogura木村 俊介
Shunsuke Kimura佐藤 俊輝
Toshiki Sato田場 英子
Eiko Taba塚田 聡
Satoshi Tsukada豊田 万紀
Maki Toyoda西川 優弥
Yuya Nishikawa山内 研自
Kenji Yamanouchiトランペット
Trumpets川田 修一◎
Shuichi Kawata野田 亮◎
Ryo Noda古田 俊博◎
Toshihiro Furuta杉山 眞彦
Masahiko Sugiyama中嶋 尚也
Naoya Nakajima箕輪 綾子
Ayako Minowaトロンボーン
Trombones辻 姫子◎
Himeko Tsuji中西 和泉◎
Izumi Nakanishi石川 浩
Hiroshi Ishikawa五箇 正明
Masaaki Goka藤田 恵輔
Keisuke Fujita山内 正博
Masahiro Yamauchiテューバ
Tubas大塚 哲也
Tetsuya Otsuka荻野 晋
Shin Oginoティンパニ&
パーカッション
Timpani & Percussion岡部 亮登◎
Ryoto Okabe塩田 拓郎◎
Takuro Shiota秋田 孝訓
Takanori Akita木村 達志
Tatsushi Kimura鷹羽 香緒里
Kaori Takaba中村 勇輝
Yuki Nakamura縄田 喜久子
Kikuko Nawata船迫 優子
Yuko Funasako古谷 はるみ
Harumi Furuyaハープ
Harps梶 彩乃
Ayano Kaji田島 緑
Midori Tajimaライブラリアン
Librarian武田 基樹
Motoki Takedaステージマネージャー
Stage Managers稲岡 宏司
Hiroshi Inaoka大田 淳志
Atsushi Ota古谷 寛
Hiroshi Furuya◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フォアシュペラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』『いないいないばあっ!』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2024, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrates its 113th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, Tokyo Phil regularly performs both symphonies and operas. Tokyo Phil is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting Tokyo Phil since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

Tokyo Phil has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand musical agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

Tokyo Phil has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



©上野隆文

東京フィルWEB



役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	佐治 信忠
副理事長	大塚 雄二郎		鈴木 啓介
黒柳 徹子	小山田 隆		瀬谷 博道
専務理事	田沼 千秋		日枝 久
石丸 恭一	玉木 林太郎		
	寺田 琢		
常務理事	遠山 敦子		
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
	吉田 結衣			安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	岡部 純	近藤 勉	高岩 紀子	新田 清枝	松澤 久美子
池田 敏美	小樽 敦子	今野 芳雄	高野 和彦	新田 伸雄	湊 貞男
糸井 正博	小山 智子	齊藤 匠	高村 千代子	二宮 純	宮原 真弓
今井 彰	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	竹林 良	野仲 啓之助	山屋 房子
井料 和彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 陽子	畑中 和子	吉田 啓義
岩崎 龍彦	加藤 博文	嵯峨 美穂子	田中 千枝	玻名城 昌子	米倉 浩喜
植木 佳奈	金崎 真由美	桜木 弘子	田村 武雄	福村 忠雄	脇屋 俊介
上野 眞行	川人 洋二	笹 翠	津田 好美	藤原 勲	
生方 正好	木村 友博	佐々木 等	戸坂 恭毅	古野 淳	
大兼久 輝宴	黒川 正三	佐野 恭一	長池 陽次郎	細川 克己	
大澤 昌生	黒沢 誠登	清水 真佐子	長岡 愼	細洞 寛	
大和田 皓	河野 啓子	瀬尾 勝保	長倉 穰司	本田 詩子	

〈発行日〉2024(令和6)年11月4日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

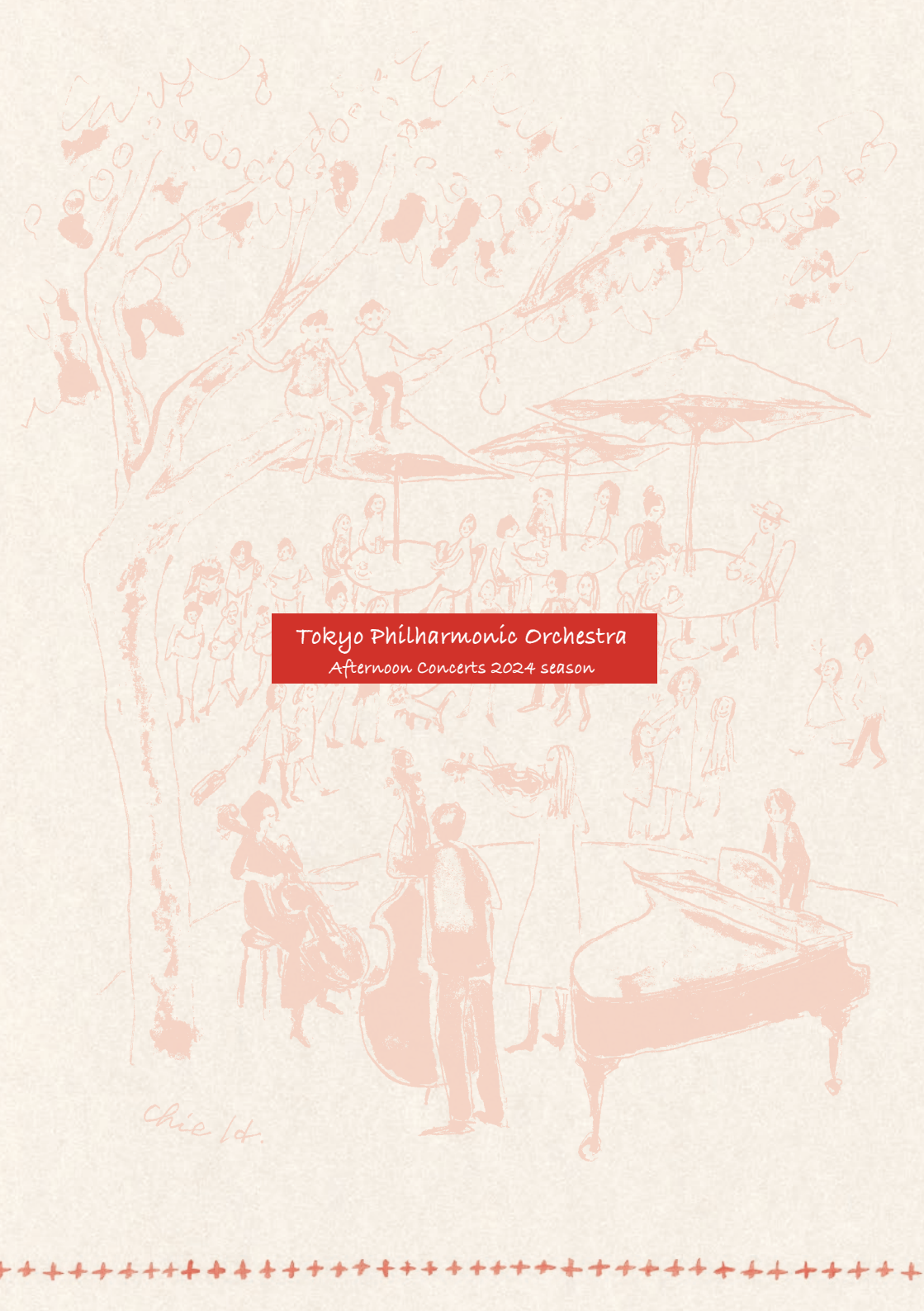
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン・本文イラスト〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 欧文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



Tokyo Philharmonic Orchestra
Afternoon Concerts 2024 season

chie /d.

